

しんぶん赤旗

● 日刊紙 3,497円/月
● 日曜版 823円/月



2016年2月7日 第499号
日本共産党上伊那地区委員会
伊那市狐島 TEL0265-72-2465
日本共産党 辰野町委員会
辰野町宮木2629 TEL41-1388
(標題 矢ヶ崎 禎)

2000万署名の力で 戦争法の廃止を

全国で「戦争法廃止を求め統一署名」が取り組まれています。昨年9月19日に安倍自公政権は「平和安全保障関連法(戦争法)」を強行採決しました。
「2度と戦争はしない」と平和憲法で不戦を誓い、70年間守り続けてきた平和が集団自衛権の行使容認や戦争法で「戦争ができる国」へ方向転換されようとしています。
辰野町内でも「戦争させない・9条壊すな!総がかり行動実行委員会」が呼び掛けた「戦争法廃止を求める統一署名」を団体・個人が集めています。
「今の日本の動きに居ても立ってもいられない」と数日間80筆の署名を集めたAさんは「皆さん、安倍政治に怒りを持って戦争は嫌だと喜んで署名をしてください。逆に元気をもらっている」と。
署名を広げ5月3日までに2000万署名を達成して、かつてのように命が鴻毛より軽んじられた国に逆戻りしないように声を上げていきましょう。上伊那は4月24日集約です。ご協力ください。

参議院選挙で与野党逆転の訴え

新春恒例の街頭演説会が1月2日午前、たんぽぽ会館前にて開催されました。辰野が上伊那縦断のスタートでした。
小林伸陽県議は、「昨年戦争法可決後も戦争法廃止の世論と運動は、衰えるどころか大きくなっています。今年参議院選挙で与野党逆転をさせ暴走する安倍自公政権を退陣に追い込むため全力を挙げます」と力強くあいさつ。根橋俊夫辰野町委員長も日本共産党が提唱する国民連合政府実現への協力を訴えました。



安倍政権退陣を訴える小林県議

演説会終了後は、全員で温かいお汁粉を囲み新年の抱負など語り合いながら交流をしました。
辰野町委員会は、2千万署名の活動や連日宣伝力一で流し宣伝をするなど新年から取り組みを強めています。

辰野町12月町議会 安保法廃止の陳情を不採択に



日本共産党と県後援会が決起集会

1月23日安曇野サンモリッツで、長野県中から650人が参加して日本共産党と県後援会が決起集会を開きました。

「筋のおつた共産党が伸びてこそ、安倍暴走政治を止められる」「立憲主義・民主主義をとりもどそう」と参議院に向け決意を誓い合いました。

写真は対峙するだけだ良介参院選比例予定候補

町議会12月定例会で、上伊那地区労組会議等が陳情した「安全保障関連法の採決強行に抗議し法の廃止を求める陳情」が総務産業常任委員会で賛成1人(向山議員)、反対5人(岩田・宇治・宮下・山寺・熊谷議員)で委員会不採択となりました。

町議会では、委員長報告の不採択に賛成2人(中谷・小澤議員)、反対2人(向山・瀬戸議員)が討論に立ち、「イラクへの自衛隊派遣における集団的自衛権の行使が憲法違反であるとの名古屋高裁の確定判決がある。憲法違反の法律で、国民の生命と財産が脅かされようとしている。これを放置できない。」「私達議員は、憲法を守り違反行為に

本会議での採択結果

不採択反対	不採択賛成
根橋俊夫	成瀬恵津子・小澤 睦美
瀬戸 純	篠平 良平 中谷 道文
岩田 清	堀内 武男 ・山寺はる美
向山 光	宇治徳庚・熊谷久司・垣内彰

今後の日程

- 2月1日(月) 議会全員協議会
- 2月6日(土) 14:00~
「戦争をする国」STOP!辰野町の会学習交流会
- 2月10日(水) 辰野町議会 福祉教育常任委員会
- 2月14日(日) 11:00~
瀬戸じゅんをはげます会新春のつどい
赤羽コミュニティーセンター
- 3月11日(金) いな金 福島原発事故5周年拡大行動
- 3月12日(土) 「グレー・ゾーンの中」映画上映会
10:00~14:00 伊那市 いなっせ
さよなら原発上伊那集会・パレード
12:00~11:00
伊那市 いなっせ北側広場

昭和16年12月8日は戦争を体験した日本国民なら誰でも思い出すであろう太平洋戦争開戦の日です。
私は16年3月小学校を卒業、横須賀海軍艦政本部教習所の試験を受けました。8学科の学習のほか教練では海軍魂を叩き込んでやると教官から言われ、えらいところに来てしまったと思つたものです。忘れたり間違えたら「しつかりしろ」と精神魂入棒で尻を叩かれました。
我慢、我慢の教習所生活も戦争が激しくなり3年が2年半に短縮となり昭和19年、19歳で横須賀海軍団に入団し3ヶ月の教育を受けました。
さらに戦争が激しくなり砲術学校に入校、1年後、卒業と同時に横浜で母国に帰れない敵国の外交官を監視することになりました。20年5月25日、B29の上空襲で横浜全市が焦土と化しました。
同月28日には命に代り上野から24時間汽車に乗り宮城県海軍第一火薬廠に移動、砲台での訓練が始まりました。松根油をとるため松の根掘りの兵もいました。8月15日終戦。いま、平和の尊さを感じています。
羽場(90歳) Y. K.

と争 私戦 ④ 太平洋戦争